

ポーラ、PRIDE指標2023において 『ゴールド認定』を取得 昨年到现在2年連続の受賞

株式会社ポーラ（本社：東京都品川区、代表取締役社長：及川美紀）は、PRIDE指標2023において、すべての指標を満たした満点の『ゴールド認定』を取得しました。昨年に続き2度目のゴールド認定受賞です。PRIDE指標とは、任意団体「work with Pride」が2016年に策定した、日本初の職場におけるLGBTQ+などのセクシュアル・マイノリティ（以下、LGBTQ+）への取組みの評価指標のことです。

PRIDE認定2023では、LGBTQ+の人々が誇りを持って働ける職場の実現を目指した5つの評価指標として、

1. Policy（行動宣言） 2. Representation（当事者コミュニティ）
3. Inspiration（啓発活動） 4. Development（人事制度・プログラム）
5. Engagement/Empowerment（社会貢献・渉外活動）が策定され、各指標ごとに評価項目が細分化されています。

5点獲得企業・団体はゴールド、4点獲得はシルバー、3点獲得はブロンズとして評価されますが、ポーラは5つすべての評価指標で満点のゴールド認定を、昨年に続き2年連続で取得しました。 work with Pride ページ <https://workwithpride.jp/>



【ポーラのLGBTQ+ への取り組み事例】

1. Policy（行動宣言）

ポーラ・オルビスホールディングスのグループ行動綱領に、「わたしたちは、豊かな個性やプライバシーを尊重し、不当な差別（国籍、人種、皮膚の色、信条、性別、性自認、性的指向、年齢、社会的出身、障害・疫病等による）及び嫌がらせ等を行わず、これらを防止します」と宣言しています。ポーラでもポリシーを制定、トップメッセージと合わせて宣言しています。

2. Representation（当事者コミュニティ）

【LGBTQ+ALLYコミュニティ活動】

- ・2021年6月より「当事者があらゆる制約から解放され、偽りのない自分と社会の可能性を信じられる風土を作りたい」という想いから、社内の有志メンバーによる、当事者・ALLY問わず参加できる「LGBTQ+ALLYコミュニティ」を発足。現在、60名が参加しています。コミュニティのメンバーがLGBTQ+を知り、理解するということを第一目的に、月に1度ミーティングを実施。社員自らテーマ設定を行い、「セクシャリティとアウティングについて」「自分の無意識なバイアスについて」など、メンバー同士の対話、時に他社のコミュニティとの交流を通じて、互いの疑問や課題を共有し合い、思考を深めています。
- ・ポーラALLYコミュニティの認知度向上のため、オリジナルロゴを作成。ロゴはオンライン会議の際の背景などにも使用しています。
- ・社外の内部通報窓口となるヘルプラインと、自社内のコンプライアンス相談窓口を設け、社内へ告知しています。



3. Inspiration（啓発活動）

- ・6月を社内プライド月間とし、他社とLGBTQ+に関する合同ウェビナー・交流会を実施。
- ・23年より、新入社員・中途雇用社員へのLGBTQ研修を実施。ハンドブックを用いて、カミングアウトを受けた際の対応・注意喚起・ハラスメント例を挙げて説明するほか、グループでディスカッションや意見交換する場も設けています。
- ・社内掲示板にて、ポーラのALLY活動報告や基礎知識動画の配信を行い、参加者を定期的に募集しています。

4. Development (人事制度・プログラム)

・2022年1月に、人事制度や福利厚生適用範囲を法律上の配偶者や家族から、事実婚の相手方、同性パートナーを含めた実質上の家族まで拡大。

※『ポーラ、人事制度や福利厚生適用対象範囲を拡大

法律上の配偶者や家族から、事実婚の相手方、同性パートナーを含めた実質上の家族まで』ニュースレター

<https://www.pola.co.jp/about/news/2022/bd2jfg00000016x5-att/po20220201.pdf>

- ・22年4月より「パートナーシップ証明書」利用を開始し、人事制度や福利厚生適用時に必要な家族関係証明書として取り入れています。制度利用は上長を通さず申請ができ、人事担当以外は公開せずに申請ができます。
- ・本人から希望があった際は、自身の希望する社内姓名を使用することが可能。
- ・採用のエントリー時には、新卒・中途ともに性別回答欄で「無回答」を選択できるようにしています。
- ・性別適合手術・ホルモン治療時の就業継続サポートは、相談に応じて対応。

5. Engagement/Empowerment (社会貢献・渉外活動)

- ・非営利団体・Business for Marriage Equalityに協賛。

【PRIDE指標について】

PRIDE指標は、LGBTQ+が働きやすい職場づくりを日本で実現するためにwork with Prideが2016年に策定した日本で初めてとなる、LGBTQ+に関する企業・団体等の取り組みの評価指標です。

Policy (行動宣言)、Representation (当事者コミュニティー)、Inspiration (啓発活動)、Development (人事制度・プログラム)、Engagement/Empowerment (社会貢献・渉外活動)の5つの指標で構成されており、各指標内で指定の要件を満たしていれば点数が付与され、点数により、ゴールド、シルバー、ブロンズとして企業・団体が認定されます。

【work with Prideについて】

work with Pride (wwP) は、企業などの団体におけるLGBTQ+ (レズビアン・ゲイ・バイセクシュアル・トランスジェンダーなどの性的マイノリティ) に関するダイバーシティ・マネジメントの促進と定着を支援する任意団体です。

<https://workwithpride.jp/>



ポーラは、新体操ナショナル選抜団体チーム・新体操個人日本代表「フェアリー ジャパン POLA」のオフィシャルパートナーです。